SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

					1	+	なSDGs(17ゴールと	- 169タ	ーゲ	ット)	関連項	目		
カテ		チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1 2									15 16	17
ゴリ	当) エクラ·横日	レベル	(保などの取付認証があれば、 併せて記載してください。)	tithe control	3 mm 4 mm 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm	Q	* ****	92	iaan ⊕	E C		14 totalis statuta 3-450-	± ±	ii ⊊aar ∰
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、 差別がないことを確認している	基本	.就業規則にて、公平/平等の考え方掲げています。又管理部門を窓口にして相談できる体制を構築しています。			5.1 5.2 5.5	8.5 8.7 8.8		10.2				16.1 16.2 16.7	2
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整 備している	基本	・就業規則内、服務規律に定め、周知しています。 ・年に1回〜2回外部講師による研修を実施しています。			5.1 5.2 5.5	8.5 8.8						16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法、36協定を共有し、残業時間の把握、必要に 応じて内容の確認及び注意喚起を行っています。 ・年次有給休暇取得の奨励をしています。				8.5 8.8							
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・就業規則等の決まりは、全従業員に対するものであり、国籍 等による区別はありません。		4.4		8.7 8.8		10.2 10.3					
5 人		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・制服、制帽、ヘルメット、安全靴等の着用義務化 ・職場の58活動 ・安全衛生規程策定 ・ポスター掲示による注意喚起		3		8							
労 6 働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・年1回、ストレスチェックを実施しています。 ・個別相談体制をとり、要望があれば対応しています		3									
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に 取り組んでいる	基本	人材毎の待遇差や差別などは存在しえない規則、規定を整備しています。女性の役職者も3名在籍しています。			5.1 5.5	8.5		10.2 10.3					
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・資格取得を奨励し、費用の補助をしています。		4	5.5	8	9						
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	同一労働での賃金格差は存在しません。 但し経験、年齢による差異はあります。			5.5	8.5		10.2 10.3					
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・分煙(喫煙場所の特定)・喫煙時間の特定 ・電子タバコのあっ旋 を行っています。		3		8							
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の場所を設定し、適切な処理業者へ委託しています。						1	1.6 1	2	14.1		
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・電力会社からの通知を記録し、電力アラート機能設置しています。				7.3				13			
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・クールビズ、ウォームビズを実施しています。 ・エアコン等の設定温度を指定しています。				7.2 7.3			12	2.4 13.3			
14 環境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組 んでいる	基本	RoHS、REACHなどの指定管理体制に対して、法令にそって調査、報告をしています。		3.9	6.3			1	.1.6 12	2.4			
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	生態系への悪影響を避けるため、工業用水は設備をつかって循環させ、かつ適切な排水処理を行っています、水質汚染を防止しています。			6.6							15	
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	プラスチック材料の即リユース、リターンの設備を工場全体に 整備しています。							1	3	14.1		
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	工場設備や金型に必要な冷却水は全て循環できるシステム を整備しています。			6.4 6.6								

ſ						I			主な	SDGs	(1	7ゴール	16 ع	9ター	ゲット)関	連項目			
	カテ	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得物証があれば	1	2	3	4	5	6	7 8	9	10	11	12	13 14	15	16	17
	ゴリ	当	, <u> </u>	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。) (12 (株社) (13 (株社) (13 (株式) (14 (**)	2 :::	a	een Mi		Ġ.	8 ::::	9 200	nation (E)	nation is	000	Q	meeni <u>•</u> =	#and ¥	# STEED	
18			【環境マネジメントシステム】 ・18014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】IS014000(環境マネジメントシステム)を2021年夏頃 に認証取得予定にて進めています。			3.9			6	7					13.3 14			
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・ボスター掲示しています。 緑化運動/環境月間、環境週間/ クールビズ、ウォームビズの推奨/卒煙											12.6				
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光発電システム設置利用							7.2					13			
21			【天然資源の持続的利用】・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光発電システム設置利用											12.2	13 14	15		
22			【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】コンプライアンス基本方針を就業規則に記載予定です。														16 16.5	
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】コンプライアンス基本方針を就業規則に記載予定です。														16	
24	公正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	現在、1件の特許を保有しています。過去も含めると3件であり、都度特許を申請取得して知的財産の保護に努めています。							8.3								
25	な事業慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	提供された個人情報は総務部を窓口として鍵のかかる部屋に 保管されています。また、管理職以上は守秘義務契約を会 社と結んでいます。今後、全社員を対象に個人情報保護の 規定を作成し、全社員に周知する。														16	
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	当社は紛争鉱物の取り扱いはありません。														16	
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響 の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有 し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】お客様(取引先)とは定期的な指導を受けてコンプライアンス、ハラスメントの遵守の約束をしています。 仕入れ先等 に関しては8014000取得と同時にコンプライアンス、ハラスメント、環境対応などの遵守や協力要請の対応をしていく予定 にしています。					5		8		10		12	13 14	15	16	17
28			【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	プラスチック材料のMSDSを購入毎に取り寄せ安全性の確認を行っています。			3.9								12.4				
29	製品・サー		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001のシステムにおいて対応をしています。								9							
30	ビス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	製品の開発、設計は当社は行っていません。						6					12	13 14	15		
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	製品の開発、設計は当社は行っていません。	1	2	3	4	5	6	7 8	9	10	11	12	13 14	15	16	17

				T 11 11 1 T 15			Ė	EなSDG	SDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目											
	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1	2	3 4	_	6	7	8	9	10 11					16 17	_	
	=		DAN	併せて記載してください。)	9,666 8	2 :::	3 43050	©		7 (0)	111	- 6 80	± Alle	00	•	14 total	±= 15	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	l	
32 #h社		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域の雇用の維持、促進に貢献してます(毎年4名程度)。また上 田市商工会議所工業部会を通じて環境や騒音などの取組共有 化、地元自治会役員との懇談を通じて水害やゲリラ豪雨などの対 策の共有化を行っています。			4					9	1:	1 12		14	15	17	7	
地域貢献		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・毎年1~2名程度の養護学校生徒さんの職場実習の受入を行っています。			4						11	1		14	15	17	7	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	(樹脂部品という)取り扱い製品の性格上、ありません。							8	9	1:	1 12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念の掲示、唱和をおこなっています							8	9						17	7	
36		【法令遵守】・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	就業規則において、徹底し、守らない場合には罰則ルールが あります。														16		
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備してい る	基本	管理部総務課において労務、採用、法令順守などの情報を 得るとともに、社内へ周知しています。														16		
38 組織		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を 把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	株主総会実施時のヒアリング、取引先訪問によるヒアリング、 契約書の取り交わしなどを実施しています。														16 17	7	
39 制		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスク分析表を作成し、定期的に見直しを行っている														16		
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	SDGsへの取組をきっかけに、SDGsやCSRの責任者を設置して社内のSDGs取組を推進しています。	-													16		
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】弊社BCPを2020年度までには策定していく予定です。								9	11	ī	13 13.1			16		
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・金融機関等主催のセミナーへの参加 ・会計事務所を通じた相談体制							8	9						17	7	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4 5	6	7	3 9	10	11	12	13 14	15 16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今 後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)